

| 科目名 | 担当教員名 | 授業形態 | 単位数 | 資格 | 大学DP | 学科DP | 学習成果 |
|--------------|--|------|-----|----|------|------|------|
| 次世代産業実践 | 藤枝 律子 | 実習 | 2 | | 2,3 | 4 | 1 |
| 授業概要 授業目的 | <p>・授業概要 本講座では、航空宇宙産業を中心とした次世代産業の現状を学び、地域資源と結び付ける考え方を理解するための体系的なカリキュラムを用意している。本県の産業を工業分野で牽引できる三重創生ファンタジスタとして備えるべき発想力と実践力をPBL形式で学ぶ。</p> <p>・授業目的 現地学習型のフィールドワークによって地域課題を主体的に考え、グループワークにおいて専門性の異なる他者と議論し、地域の社会人に対してインタビューを行なうといった一連のプロセスによって、地域イノベーションを実践する人材育成を目指す。</p> | | | | | | |
| 到達目標 | <p>三重県における社会的事象(次世代産業、ものづくり産業など)を深く理解し、関連する諸分野の知識を統合し、理想的な地域の有り様を探究する。本科目の特徴は合宿型(2泊3日)であり、3～5人のグループワークを通して地域課題(「次世代産業」)を発見し、それについて深い分析・考察を加え、その成果を効果的に表現する事で、自らの考えを社会に還元する素養を修得する。</p> | | | | | | |
| 学習内容 | <p>学習内容 現地学習(2泊3日) 2月中旬 @鈴鹿工業高等専門学校イノベーション交流プラザ</p> <p>【1日目(座学+グループワーク)】 10:30:鈴鹿高専集合(男子学生は、イノベーション交流プラザにて宿泊予定) 11:00～12:00:講義1「航空機の歴史概論」(雲井) 13:00～14:00:講義2「産業としての航空宇宙」(雲井) 14:00～15:00:講義3「航空宇宙分野における材料技術」(黒田) 15:00～17:00:航空力学の基礎・ラピッドプロトタイピングの説明・ワークショップの説明 18:00～20:00:次世代産業創出のためのワークショップ(黒田)</p> <p>【2日目(見学+実験)】 9:00:白子駅ロータリーに集合(女子学生と合流)・移動 10:00～12:00:事例見学(大起産業(株)木曾岬工場) 12:30～:昼食・移動 14:30～17:00:実験 製作物の飛行試験とデータ収集 @鈴鹿高専体育館 18:00～20:00:ワークショップ(製作物の飛行試験データの分析と構造変更)(黒田)</p> <p>【3日目(座学+発表)】 @鈴鹿工業高等専門学校イノベーション交流プラザ 9:30:イノベーション交流プラザ地域交流推進室に集合 9:30～11:30:講演「日本のロケット開発を支えた現場からのメッセージ」 12:30～15:30:グループ発表準備(黒田) 15:30～17:30:グループ発表・ディスカッション・まとめと振り返り(黒田) 18:00:解散</p> | | | | | | |
| 予習内容 復習内容 | <p>・事前学習 与えられたテーマについて、A4レポート1枚にまとめ、合宿の2週間前に提出する。 ・事後学習 「本授業の履修を通して得られたもの」というテーマでA4レポート1枚を提出。</p> | | | | | | |
| 教科書 | <p>・なし</p> | | | | | | |
| 成績評価 | <p>・授業への積極的な参加40%、成果発表30%、レポート30%</p> | | | | | | |
| 実務経験 | | | | | | | |
| その他 特記事項 | <p>・この講義科目は、コンソーシアムみえに参加する三重県内の高等教育機関の単位互換科目である。 三重大学が実施する事前・事後学習及び現地学習に他大学生と共に参加する。 ・現時点での学習内容となり、実際の授業実施に際しては受入れ先と調整の上、変更の可能性もある。 ・学生教育研究賠償責任保険には必ず加入すること。 ・その他、費用等を含めて詳細は後日掲示。</p> | | | | | | |